

平成28年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	個別化医療の開発のための統計的方法論の構築とその実践に関する総合的研究
研究代表者	松井 茂之（名古屋大学・大学院医学系研究科・教授） ※平成28年6月末現在
研究期間	平成28年度～平成32年度
審査結果の所見	<p>本研究は個別化医療に向けた新しい臨床研究デザインとデータ解析法の構築を目的とする。応募者は診断法の開発と臨床研究に実績があり、幅広い疾患での事例研究を通じた着実な成果が期待できる。診断法の開発・評価、治療法の有効性・安全性の検証、臨床有用性の評価と治療の意思決定という全ての段階を対象として体系的に統計的方法論を構築する本研究の試みは国際的に見ても意欲的なものである。研究期間内の到達度に懸念もあるが、個別化医療の実践研究としての重要性も高いことから、基盤研究（S）として採択すべき課題であると判断した。</p>